

## 青少年総合研修センターの令和4年度管理状況

施設所管課	健康福祉部少子化対策監室
施設管理者	(株) アイ・イー・パートナーズ
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
中期経営目標 (H30～R4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数を5年間で5%増加させます</li> <li>・利用者アンケートによる満足度は毎年95%を維持します</li> </ul>

### 1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

#### (1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<p>施設の利用受付、案内等の接遇</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年総合研修センターは、県民の財産であることを常に認識し、県民の誰もが出入りしやすい環境づくりと職員が進んで利用者笑顔のある挨拶を発していくことで、お客様とのコミュニケーションを図った</li> <li>・石川県の青少年が活躍する新聞記事、雑誌を切り抜き掲示するコーナーや石川の歴史、いじめ防止の書籍コーナー、石川県内の青少年に関する催しコーナーを「青少年ライブラリー」として今まで以上に発信</li> <li>・利用者の利便性を考え、自転車の無料貸出を実施</li> <li>・職員教育の一環として、気配り、心配りについての講演会への参加やコロナ禍の食事対応についての考え方や注意事項等の勉強会の実施</li> <li>・アルコール消毒液の増設、飛沫防止板の貸出を実施</li> <li>・石川県青年団協議会との共催事業において、志賀町のキャンプ場で子ども合宿を開催、体験活動や社会見学を実施（10月）</li> <li>・地元食材を使った料理教室を開催（6月、11月、2月）</li> </ul> <p>利用者アンケート実施による苦情、意見、ニーズへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケート実施（182件）</li> <li>・トイレの便座シートを撤去しアルコール消毒液を設置</li> <li>・食事会場を分け、一団体一室で対応</li> <li>・宿泊部屋用に小型冷蔵庫を3台購入し貸出</li> </ul>
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページにて研修会場、宿泊部屋、体験講座等の情報発信</li> <li>・石川県観光連盟広報誌「観光の手引き」による情報提供</li> <li>・湊谷杯全国柔道大会のパンフレットへの情報提供</li> <li>・第70回全国青年大会のパンフレットへの情報提供</li> <li>・兼六園のぼんぼりにロゴを掲載</li> </ul>

#### (2) 令和5年度における取組内容の見直し等

実施内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常時に備え、非常食と飲料水を備蓄（累計飲料水2,500本、食料450食）</li> <li>・青年団協議会との共催で、子供たちを集めての宿泊及び体験学習の開催</li> <li>・就活に係る宿泊を兼ねたセミナーの応援合宿を実施</li> <li>・広報活動として、町内会主催の雑誌に掲載</li> </ul>

## 2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H26～H28 年度 (基準値)	R2年度	R3年度	R4年度	前年度比	基準値比	R4年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	46,354人	16,308人	17,730人	22,267人	125.6%	48.0%	49,000人
(2) 貸館稼働率(%)	24.2	10.3	11.1	13.8	2.70ポイント	-10.40ポイント	18.0
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	95.5	96.1	99.4	95.1	-4.30ポイント	-1.40ポイント	95.0
施設の維持管理(%)	96.3	94.8	96.4	97.3	1.90ポイント	1.0ポイント	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

### <利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で中止されていた企業研修やミュージックアカデミー、自粛されていたスポーツ合宿等の再開による利用者数増</li> <li>・令和3年度は石川緊急事態宣言等により休館期間(5/12～6/13、7/31～9/30)があったが、令和4年度は休館がなかった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で中止されていた企業研修やミュージックアカデミー、自粛されていたスポーツ合宿等が再開されたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により中止や自粛もあったことから、基準値を下回る結果となった</li> </ul>
貸館稼働率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で中止されていた企業研修や講演会等の再開によるもの</li> <li>・昨年度は石川緊急事態宣言等により休館期間(5/12～6/13、7/31～9/30)があったが、令和4年度は休館がなかった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で中止されていた企業研修や講演会等が再開されたものの、オンラインによる研修、会議等の普及により会議室利用が減少したため、基準値を下回る結果となった</li> </ul>

### <利用者アンケート結果(令和4年度実施 有効回答数182件)>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	95.1	4.9	0.0	0.0
施設の維持管理(%)	97.3	2.7	0.0	0.0

### 3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	・ 日常清掃：毎日 ・ 定期清掃：週1回、月1回 ・ 特別清掃：年1回
(2) 設備保守点検	・ 施設全体の空調：年6回 ・ 電気設備：年12回 ・ 消防設備：年2回 ・ 昇降設備：年12回 ・ 空気調和設備：年12回 ・ 給排水衛生設備：年1回 ・ 防虫防鼠設備：年12回
(3) 植栽維持管理	・ 定期業務として年6回草刈りを実施 ・ 年1回竹林整備、側溝清掃を実施
(4) 警備	・ 1名を配置し施設全体の警備を毎日実施
(5) 小規模修繕	・ 多目的トイレの排水修繕 ・ クロスの貼替 ・ 大浴場の温度調節器修繕 ・ 老朽化した設備の修繕 など

### 4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・ 消防避難訓練の実施：年2回（6月、12月） ・ 非常時の連絡体制や対応マニュアルの周知徹底 ・ 食の安全性に対する講演会の実施
(2) 個人情報の管理状況	・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理

### 5 収支状況

#### (1) 使用許可等の状況

（単位：件）

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
研修室	839	0	
宿泊室	1,966	0	
合計	2,805	0	

#### (2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

（単位：千円）

項目	収入額	減免額	減免理由
研修室	20,130,110	1,358,760	28件：青少年の健全育成に資する事業を行うために使用する場合
宿泊室	16,325,920	12,260	1件：青少年の健全育成に資する事業を行うために使用する場合
機材	645,750	53,980	22件：青少年の健全育成に資する事業を行うために使用する場合
コピー	83,300		
合計	37,185,080	1,425,000	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	53,741,058	人件費	22,483,096
		光熱水費	10,507,151
		修繕費	3,468,136
		その他	17,282,675
合計 ①	53,741,058	合計 ②	53,741,058
収支差額 ①-②	0		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
令和4年6月	洋式トイレにアルコール消毒液があると助かる	備え付けアルコール消毒液を設置します
令和4年8月	音響マイクのノイズが気になった	音響設備の点検と部品の交換を行います
令和5年3月	宿泊部屋のドライヤーの風が弱く、乾くのにかかった	宿泊部屋全てのドライヤーの点検と古いものは新規に購入し対応します

7 事故、故障等

年月	内容	対応
令和4年5月	消防点検で不良箇所を発見	消火器の設計標準期限が切れるものを取替
令和4年10月	小便器のセンサー不良を確認	センサーを交換
令和5年3月	浴室の換気扇に異常音が発生	送風機を交換

8 その他報告事項など

--

## 9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、企業研修や講演会の中止、スポーツ合宿の自粛等で利用者数、貸館稼働率は基準年と比べて大幅に減少したが、営業活動により利用者の確保に努めている</li> <li>・利用者のニーズに応え、アルコール消毒液の増設や備品の更新のほか、食堂の利用方法等に工夫を凝らし、コロナ対策を徹底して行った</li> <li>・こうした取組みの結果、利用者アンケートでは「良い」だけで95%以上を維持した</li> </ul>
(2) 施設等の維持管理	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の清掃や設備保守点検、警備等が事業計画どおり適切に実施されている</li> <li>・設備の修繕やメンテナンスを積極的に実施し、利用者の利便性向上や安全確保に努めている</li> <li>・不備や故障が発生した場合でも、迅速な管理・修繕が行われている</li> <li>・近辺の竹林整備や清掃にも心がけている</li> </ul>
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修等を積極的に実施している</li> <li>・非常時の連絡体制やマニュアルを適正に定め、職員に周知している</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のために、コロナ禍における対応、食事提供時の注意事項、利用者に対する気配り、心配りについての勉強会を積極的に行っている</li> </ul>
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者数等が減少しているが、施設の設置目的に沿った管理運営がなされており、利用者の利便向上に努めている</li> </ul>

### ○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

### ○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

## 10 助言・指摘事項

--